

## 事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:平成 31年 3月 15日

公表:平成 31年 3月 28日

事業所名 ジーニアスラボ平手校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		不自由はないが、もう少し広さがあると尚良い
	2	職員の配置数は適切であるか	5			外出時等、行事に併せて更に配置出来るよう努めていく
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		5		バリアフリー化はせず、現環境化での対応を日々最適化していく、スロープ使用有
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	2		毎日清掃、植物の世話等を行い心地よい空間を作れるよう意識していく
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			PDCAサイクルをしっかりと活用、運用し業務改善に努める
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			大切な意見とし改善につなげる
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			公開を行っていく
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		現状は保護者評価を行っている
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	3		適宜外部研修に出向、その後持ち帰り共有を行う
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			半年に一度アセスメントの再評価を行う
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		今後も使用していく
	12	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインに沿って、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	2		ガイドラインに沿って計画の作成を行っている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	1		計画に沿って支援を行う
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			活動内容は会議で話し合い決定している
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			常に新しい計画を立てられるよう話し合いを行っている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			状況に合わせて計画の作成を行っている
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			今後も継続していく
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			気づきについてはその都度話し合いを行い、改善につなげていく
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			今後も継続していく
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			半年に一度見直しを行っていく	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	関係機関との連携を図っていく
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	3	関係機関との連携を図っていく
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	5	該当無し
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	5	該当無し
	25	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	今後も継続していく
	26	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5		今後も継続していく
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	外部研修や地域の関係機関との会議を行っている
	28	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	まだまだこれから機会を増やしていく
	29	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5		今後も継続していく
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		個々の話にならないよう、共有出来るように注意して行っている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	5	支援を行っていけるよう研修を行う
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		今後も継続していく
	33	放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	5		今後も継続していく
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	今後も継続していく
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	父母会開催が決定している
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		今後も継続していく
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		2カ月に一度広報誌を発行している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		今後も継続していく
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	今後も継続していく
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	今後はより外部との交流機会を増やしていく

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1		今後も継続していく
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		毎月防災についての活動を行っていく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			利用前に事前に確認している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			利用前に事前に確認している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		会議等で事例を共有している
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		外部研修に積極的参加
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			5	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。